

JAしまねびより

2018

1

January Vol.22

特集 島根のいいもの再発見!! 「松江市 キャベツ」 くにびき地区本部



Xaomichi

雪の松江城



謹んで新春の

お慶びと

申上げます

新年あけましておめでとうござい
ます。

組合員のみなさまには、新しい年を穏
やかに迎えることとお慶び申し上げま
す。

おかげさまでJAしまねは統合後3回
目の新年を迎えることとなりました。

これもひとえに組合員のみなさまをは
じめ、地域のみなさまのご理解とご協力
の賜物と心から感謝を申し上げます。

昨年を振り返りますと、「農業者の所
得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性
化」を最重点課題として、各事業や取り
組みにおける自己改革と統合メリットの

創出に取り組んでまいりました。

営農関係では農業振興支援事業、生産
資材の価格低減、米の買取制度をはじめ
販売対策強化、TAC（地域農業の担い
手に向くJA担当者）による営農情報
提供や記帳代行、認定農業者支援資金な
どの担い手支援に取り組み、また、地域
の活性化としては、業績還元の実施と地
域活動への活用、地域貢献・地域活性化
に取り組まれた団体の表彰と活動資金支
援、女性部活動や子育て支援、地域イベ
ントなどを通じ、地域全体での活性化に
取り組んでまいりました。

さて、本年は「第1次中期経営計画」

代表理事組合長 竹下 正幸

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 高木 賢一

代表 監事 松浦 宗和

役職員一同

と「農業戦略実践3カ年計画」の最終年
度にあたります。計画に掲げています「持
続可能な農業の実現」や「豊かであらし
やすい地域社会の実現」「地域に根差し
た協同組合の役割発揮」に向け、総仕上
げの年として、更に実践をすすめてまい
ります。

計画を完遂するためには、JA事業・
組織にかかる自己改革の実践が不可欠で
ありますが、「組合員のみなさまのお役
に立てているのか」「組合員のみなさま
から求められているサービスを提供でき
ているのか」「組合員のための改革で自
分は何ができるのか」を役職員一人ひと

りが真剣に向き合い常に考え、広い視野と新しい発想、そして改革していく意識を持つことが重要であり、そうした取り組みを一つ一つ実践に移していくことが自己改革であると思います。

組合員や地域住民のみなさまのご期待に応え、JAの健全経営と更なる事業改革・組織改革をすすめていくため、担い手農家をはじめ組合員のみなさまとの話し合いをより活発なものにし、忌憚のないご意見を聴かせていただき、みなさまの声を事業や取り組みに活かし、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」につながる自己改革の一つでも多く実践し、JAは変わったなと言ってもらえるよう取り組んでまいります。

今後も、みなさまから選ばれ、信頼され、ご利用いただけるJAに向けて、役員が一体となり取り組みを行ってまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

組合員・地域のみなさまにとって本年が幸多い一年でありますよう、心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年一月

代表理事組合長 竹下 正幸

自己改革実践中

「自己改革の実現」を発行しました

JAしまねでは、統合時より統合メリツトの発揮に併せて自己改革の実現に取り組んでいます。その実践状況についてみなさまにお知らせするため、取り組み状況をまとめた冊子「自己改革の実現」を昨年7月に発行致しました。

正組合員のみなさまのお宅を中心に配布させていただきますが、支店窓口にも冊子を備え置かせていますので、是非ご覧いただけますようお願い致します。
(冊子の内容は当JAのホームページにも掲載しています)



みなさまのご意見・ご要望を聞かせください

担い手の方が参加される集会や認定農業者の方のご自宅等に当組合の役員がお伺いし、JAへのご意見やご要望をお聴きする機会を昨年11月より順次、増やしています。協同組合は組合員のみなさまが主役で

す。組合員のみなさまからいただいた意見を事業運営につなげるよう、これまで以上に努力して参りますので、ぜひとも忌憚のないご意見をお願い致します。

自己改革に関する調査(アンケート)へのご協力をお願いします

JAしまねでは、現在取り組んでいる自己改革の内容についてみなさまのご意見をお伺いしたく、3月に自己改革に関する調査(アンケート)を実施させていただきました。今回の調査は、無作為で選ばせていただいた方に回答をお願いする予定です。対象となった組合員のみなさまにおかれては、ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い致します。

JAしまねでは、より一層、組合員のみなさまの期待に応え、魅力ある地域の農業やくらしを支えるJAとなるよう、今後アンケートの実施や集会等を通して、みなさまの声を聴き取る機会を増やして参ります。引き続きJAの事業、活動へのご理解、ご協力を何卒お願い致します。

※12月に郵送で実施させていただいた「組合員アンケート」とは別のアンケートです。本アンケートは、3月に職員の見問により実施させていただきます。



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

【松江市 キャベツ】

1月は、くにびき地区本部。松江市東出雲町で、新規就農し、キャベツを栽培する高松和範さん、JALしまね中海干拓事業所の小室陽二所長のお二人にお話しをお伺いしてきました。



高松和範さん

新規就農したきっかけを教えてください。

高松さん 大学を卒業しNPO法人で働いている時、農業に接する機会がありました。

広大な土地でたくさん野菜を生産するのに魅かれ、転職を決意。JAさんと松江市が行なっていた「だんだん営農塾」に参加し、東出雲町の中海干拓地で盛んに生産されている、通称「くにびきキャベツ」の栽培をはじめることになりました。地元の農業者の野津一修さん・松田純一さんに師事し、研修と並行して2年間、現場で経験を積みながら学びました。その後独立し、今年で4年目になります。7〜9月頃に苗を定植して、収穫はおもに10月から翌年6月頃まで行っています。1年目



真剣な眼差しが、高松さんの熱い想いを物語っていました

は1・8ヘクタールの面積で生産を始め、現在は3ヘクタールまで栽培面積を増やしています。

くにびきキャベツとはどのようなものですか？

小室さん 松江地区でのキャベツ栽培はほとんど、この中海干拓地の掛屋工区で栽培されています。全体の作付面積は約37ヘクタールで、2016年は秋の長雨等の影響もあり、例年より少ない、730トン出荷しました。年間の目標出荷量は、多い時の実績と同じ、1,000トン以上を目標にしています。営農当初は栽培面積を拡大しても生育が不安定な時もありま



広大な農地で栽培されるくにびきキャベツはこれから最盛期を迎える



中海干拓事業所にある集荷場から市場へ

した。そのため、定植後の生育にに応じて作型ごとの農薬散布を行う設定になっていた防除暦を、秋冬キャベツの全作型・全品種で一度に防除できるように「一斉防除方式」に改めました。適期に一斉防除のある薬剤によって一斉防除するので、結果的に防除回数も減少。害虫防除を効果的に防ぐことができるようになりました。また、高い安全性と

優れた品質を兼ね備えた産品を認定する「美味しまね認証」を生産者全員が取得。大阪を中心に出荷していますが、品質にこだわった結果、おかげさまで関西を中心に「島根キャベツ」ブランドとして高い評価をいただいています。

干拓地での営農開始から約30年が経過していますが、何か課題はありますか？

小室さん 地区管内全体の農地と同様に、営農者の高齢化等の要因もあり、作付休閑地が依然として見受けられます。松江・八束くにびきキャベツ部会の会員は現在46人、平均年齢はざっと65歳です。そこで松江市と共同で新規就農者の確保に取り組んでおり、後継者育成のための今年で6期目となる「だんだん営農塾」事業を行っています。卒業生である高松さんのような若い30代前後の新規就農者が面積拡大を図っているの、なんとか現状を維持しているところ。高松さんのような新規就農者が増えて欲しいと、努力を続けているところです。



「雪が降ろうが!」という高松さんのような存在が心強い

就農された感想と今後の抱負を聞かせてください。

高松さん 広大な畑で、専用包丁を使って1個1個、手作業でキャベツの根元を切り落とし収穫します。何千、何万个とあり、ひたすら同じ作業を続けなければなりません。

松江市 キャベツ 一口メモ

中海干拓事業は昭和38年から行われ、旧八束郡東出雲町と松江市意宇町からなる揖屋工区は平成元年度に完了した。地区面積は323ヘクタールで、そのうち農地面積は202ヘクタール。栽培品目で規模が大きいものは、牧草約38ヘクタール、キャベツ約37ヘクタール、津田かぶ約9ヘクタールとなっている。このほか、作付け準備状態のほ場が約20ヘクタール、作付け休閑状態のほ場は約34ヘクタールあり、地区内農地の30パーセント弱で、担い手が不足している状態。高松さんのような新規就農者を増やす努力をJAしまねや行政が一丸となって続けている。年間を通じて美味しいキャベツ作りにこだわっており、適度に歯ごたえがあって、みずみずしさに優れた干拓地のキャベツが「島根キャベツ」として関西を中心に高い評価を得ている。

また、「くにびきキャベツ」は「美味しまね認証」を取得していることにより2020年オリンピックで使用することも可能な野菜である。



出荷のピークを迎え、規模拡大を念頭にした高松さんの毎日の戦いが続く



作業自体は単調な仕事ですが、農業をするのが好きなので、単調な仕事でも頑張っています。

いけます。また、周りにキャベツを作っている人がたくさんいるので、困った時には相談できるのが、新規就農をするにあたって心強く感じました。研修時代に大変お世話になった師匠の栽培規模は、はるかに大きい。当面は現状の面積を維持しながら、機会を見て規模を拡大し、いつの日か師匠に追いつければと思います。

雲南

ブランド米振興大会 生産者ら意欲高める

雲南市水田農業担い手協議会が主催する「平成29年度雲南市ブランド米振興大会」が12月6日、同市木次町のチェリヴァホールで開かれ、生産者や関係者ら約70人が参加。つや姫生産の研修や優良生産者の表彰を行いました。

平成29年度優良生産者表彰では、田中政明さん（大東町）と農事組合法人春石（大東町）が選ばれ、さらに田中さんは雲南市長杯を、農事組合法人春石は、JAしまね雲南地区本部長杯を受賞しました。

平成28年産米からブランド米として取り組みを始めた雲南市プレミアムつや姫「たたら焔米」は、一定の要件を満たしたワンランク上のつや姫として、市とJAが認定したお米。

作付面積や生産者も増えた中で2年目を迎え、同協議会の渡部彰夫会長は「雲南市のブランド米が全国に広まるよう、皆様方と苦難を乗り越え取り組んでいきたい」と話しました。



左から速水市長、田中さん、渡部会長、農事組合法人春石、加藤本部長

くにびき

くにびき女子大 玄丹そばでそば打ち

くにびきサンサン女子大は12月2日、教育文化センターSan・san館で、松江市特産の「玄丹そば」を使ったそば打ち体験講座を開催しました。32人の学生が参加し、玄丹そばのおいしさを体感しました。



当日は、地元のそば打ち名人・細田純夫さん（玉湯町大谷）を講師に招き、そば打ちに挑戦。細田さんから「水加減に注意してこねて」「円盤状に広げながらのぼすように」などと実演つきのアドバイス

を受けながら、真剣な表情でそばを打ちました。

講座終盤には、細田さんによる打ちたてのそばを全員で試食。「普段食べているそばより香りがよくておいしかった。自分で打ったそばを家で食べるのが楽しみ」などと感想を話しました。



そばをこねる学生

隠岐

来店感謝デーを実施

隠岐地区本部は12月15日、管内4か所の支店窓口で、日頃のご愛顧に対する感謝をこめて、「隠岐地区本部 来店感謝デー」を開催しました。イベントの開催にあたって、事前にチラシ配布を各支店窓口等で行い、当日には通常来店人数の2倍近くのたくさんの利用者の方にご来店いただきました。

ご来店いただいた方にはクジ引きをしていただき、「冬の風邪予防対策」をコンセプトとした「加湿器」「自動ハンドソープ機」など関連グッズのプレゼントをしました。来店者からは「いつも楽しみにしているよ」「来てよかったわ」など言っていました。



やすぎ

やすぎのエコ白ネギをアピール

やすぎ白ネギ部会は12月2日、雲南市のみしまや三刀屋店で安来のエコ白ネギの販売イベントを行いました。エコ白ネギは、通常の栽培に比べて化学肥料を県基準の半分にまで減らして栽培しており、環境に優しいのが特徴で、今回のイベントでは100束を販売しました。

また美味しいエコ白ネギを実際に味わってもらおうと、エコ白ネギを50本使用した白ネギ豚汁を無料配布し美味しさをアピールしました。試食した方は「ネギが甘くてすごく美味しい!買って帰るわ!」と好評でした。同部会の山本進部会長は「今後もイベントなどを通じて、安来のエコ白ネギをアピールしていきたい」と意気込みを語りました。



新鮮なエコ白ネギ



販売、試食の様子

斐川

あぐり探検隊 餅つき・そば打ちを体験

斐川地区本部は12月10日、斐川営農総合センターで、農業体験活動「第5回あぐり探検隊」を開きました。今回の活動では、餅つきとそば打ち体験を行いました。

餅つきでは、隊員が田植え、稲刈りを自ら行ったもち米を使用。事務局とJA斐川女性部の指導により、臼と杵を使って餅つきを行い、隊員たちは楽しそうに力強く杵を振り下ろしていました。

そば打ちでは、荘原地区の高橋義孝さんと糸賀充さんの指導の下、斐川産のそば粉を使用し、隊員たちは真剣にそば打ちを体験しました。

JAでは次年度以降もあぐり探検隊などの活動を通して子どもたちに食と農について学ぶ機会を提供していきます。



隠岐 どうぜん

隠岐島前農政会議が発足

隠岐島前農政会議は11月20日、海士町マリンポートホテルで設立総会を開きました。隠岐どうぜん地区本部が中心となり設立に向けて準備を進め、同日発足しました。

発足式の冒頭で新谷徳昭本部長が設立趣意書を読み上げ、農業者の自主自立な組織として、JAグループと連携して農業・農村の振興を図り、一致団結して相互研鑽と情報の共有など、県内および全国の仲間とともに農政運動を展開していくことを確認しました。

当日は島根県農政会議の石倉茂美会長を来賓に招き、祝辞をいただきました。石倉会長は、当地区本部での発足により島根県全域で農政会議が組織されたことを喜びとともに、その意義について話しました。

総会では同会議の規約の他、活動計画や収支予算案などが承認され、会長に西ノ島町の口村光房さん、副会長に知夫村の向濱樽幸さんが選任されました。また、委員2人、監事2人が初代役員として選出されました。



選出された初代役員（左から、口村会長、南敬二監事、板谷栄一委員、村上良夫監事、美濃芳樹委員）

石見銀山

オリジナルカレンダー完成

石見銀山地区本部は12月20日、オリジナルカレンダーを発行し、JA職員が「ふれあいの日」に、管内組合員宅へ配布しました。同地区本部オリジナルカレンダーは、毎年発行しています。

2018年版は、大田市仁摩町の「琴ヶ浜」がテーマ。今年の10月13日に、国の天然記念物に指定告示されたことを記念して制作しました。琴ヶ浜海岸の他、江戸時代から現在まで受け継がれている同町宅野地区の「宅野子ども神楽」や世界最大の砂時計「砂暦」が設置されている「仁摩サンドミュージアム」、左官職人が民家や土蔵の壁に漆喰を使って施した造形物「鏝絵」など同町の伝統文化や名所の写真が各月を飾ります。

地元写真家や市、県の観光協会などの協力を得ながら完成しました。



琴ヶ浜が表紙を飾るJAオリジナルカレンダー

出雲

JAしまね出雲しいたけ部会 年末講習会開催

JAしまね出雲しいたけ部会は12月5日、島根ワイナリーで年末講習会を開催しました。部会員、行政関係者、JA役職員ら約53人が出席。市場情勢や今年の出荷状況を確認したほか、年末に需要のピークを迎えるにあたって、株式会社北研から講師を招き、水管理や温度管理など栽培方法について講習を受けました。

同部会の栽培する菌床生しいたけ「神々の国 出雲しいたけ」は肉厚で市場からの人気も高く、当日出席した各市場関係者は「年末の需要期にたくさん出荷してもらいたい」と要請しました。

同部会では、島根県独自のGAP制度「美味しまね認証」の取得に部員一丸となって取り組んでおり、11月には島根県・JAの担当者らが部会員65戸を巡回し現場改善を行うなど、同認証の団体取得に向け大詰めを迎えています。同部会の三島茂部会長は「競争も激しい中、認証取得で安全・安心をPRできることは大きな強みになります。一人も乗り遅れることなく、『美味しまね認証』の列車に乗ってもらいたい」と呼びかけました。



認証取得に向け気運を高める三島部会長

西いわみ

農業青年クラブが「わんぱくらんど」収穫祭を開催

津和野町農業青年クラブ（会長石橋康邦）は12月8日、同町後田の津和野町町民センターで「わんぱくらんど」の収穫祭を開きました。

田植えや稲刈りなどの農作業を通して、農業に親しんでもらい食べ物の大切さを学んでもらおうと平成9年から始めた「わんぱくらんど」は今年が21回目となります。

当日は、同町田二穂地区の水田で園児らが春に植え、秋に刈り取ったもち米「ヤシロモチ」を使い餅つきをして収穫を祝いました。



島根おおち

ドライブレコーダーで安心・安全に貢献

島根おおち地区本部は12月13日、管内の安心・安全に寄与することを目的として、公用車に設置したドライブレコーダー等の記録データを提供するための協定を川本警察署と締結しました。

協定締結式は川本警察署で行われ、生活安全刑事課の足立大樹課長が協定内容の説明をした後、同署の坂根英明署長と同地区本部の日高光弘本部長が協定書へ署名調印しました。

同地区本部では、社会貢献や役職員の交通安全に対する意識の向上を目的として、公用車にドライブレコーダーを設置しました。公用車は約120台あり、12月から順次設置して今年度は50台に設置しました。残りの公用車については、来年度以降に計画的に設置していく予定です。

今後、ドライブレコーダー等の記録データを捜査情報等として提供することで交通事故の抑止、事件事故の捜査活動、災害に対する危機管理等に活用し、管内地域住民の生活の安全、安心に寄与することを目指していきます。



本店

第19回島根県家の光大会を開催

JALまねとJALまね女性部は12月6日、出雲市のラピタウェディングパレスで第19回県家の光大会ならびにJALまね女性部研修会を開き、家の光愛読者や女性部員など約170人が参加しました。

くにびき、雲南、出雲の各地区本部の愛読者による記事活用体験発表では、「輝く～私たちのえんまん座～」と題して、『家の光』への掲載をきっかけにメンバー拡大などに取組んだことを発表した出雲地区本部の飯國恵美子さんが最優秀賞に選ばれました。飯國さんは来年2月に横浜で開催される全国家の光大会に県代表として出場します。

また、研修会では、NPO法人コミュニティスクール・まちデザインの近藤恵津子理事長が「食の安心・安全について～食品添加物と表示について～」と題して講演しました。



表彰状を受ける飯國さん（右）と、表彰状を読み上げるJALまね山根盛治副組合長

いわみ中央

消費者交流会 冬野菜を使ってキムチ作りを学ぶ

いわみ中央地区本部は浜田市黒川町のふれあいホールで12月5日、浜田市と共催で産直交流会を開き、市内から29人が参加しました。

講師に浜田市弥栄町在住の朴銀環さんをお招きし、旬の野菜である地元産の白菜、大根を使った白菜キムチ、大根キムチ作りの実演を交えた講義を行いました。実演では、白菜の塩漬の行程や大根を均等に切る方法など、事前準備の大切さなどの説明を受けました。

参加者は、「説明がとても丁寧で分かり易くて良かった。次回もこのような講習会が開催できれば是非参加したい」と話しました。



白菜キムチ



大根キムチ

平成29年度 西部地区子牛共進会を開催



10月27日に西部家畜市場で開催し、西部地域（いわみ中央地区本部・西いわみ地区本部管内）から選抜された肉用雌子牛16頭の出品がありました。

当日は秋晴れの中、審査員の厳密な審査により、最優秀賞には、益田市「田原 正太」さん出品牛「はな2号」が選ばれました。

審査風景



個体審査

比較審査

●西部地区子牛共進会授賞目録

区分	番号	住所	氏名	区分	番号	住所	氏名	
最優秀賞	9	益田市	田原 正太	首席	1	益田市	伊藤 宣男	
優秀賞	15	益田市	佐々木恵美	優良賞	4	津和野町	石川 公芳	
	13	益田市	田原 武吉		6	浜田市	長田 長正	
	3	浜田市	佐々木祥二		7	益田市	河野 将樹	
	16	津和野町	京村 真光		8	益田市	中島ファーム	
	11	浜田市	藤本 邦弘		12	益田市	橋本 政喜	
	10	浜田市	佐々木祥二		14	津和野町	京村 真光	
	2	浜田市	樋口 誠二					
	5	益田市	澤江 寛美					

平成29年度 島根中央子牛共進会を開催



11月10日に島根中央家畜市場で開催し、東部地域（くにびき地区本部・やすぎ地区本部・雲南地区本部・斐川地区本部・出雲地区本部管内）から選抜された肉用雌子牛40頭の出品がありました。

今年度は、秋晴れの下、皆様のご協力もあり全課程を野外審査場で行うことができました。

成績につきましては、各区の優秀賞首席に1区 奥出雲町「佐藤 治巳」さん出品牛「かつざくら号」、2区 安来市「田辺 和正」さん出品牛「ふくめぐみ号」が授賞され、グランドチャンピオンには、2区、安来市「田辺 和正」さん出品牛「ふくめぐみ号」が選ばれました。

各受賞結果は右記のとおりです。

審査風景



●島根中央子牛共進会授賞目録

	出品No.	第1区			第2区		
		住所	氏名	出品No.	住所	氏名	
島根県農業協同組合長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
	(各区:次席) 19	安来市	細田 好二	26	奥出雲町	新宮 茂	
	(各区:3席) 20	飯南町	後長 信弘	32	雲南市	渡部 学	
	(各区:4席) 6	奥出雲町	勝田 律江	34	奥出雲町	松浦 雅子	
	(各区:5席) 17	出雲市	杉山 利夫	38	雲南市	高島 幹雄	
島根県知事賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
島根県家畜商組合理事長賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
島根県家畜人工授精師協会会長賞	グランドチャンピオン				31	安来市	田辺 和正
全国和牛登録協会島根県支部長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
島根県畜産振興協会会長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
J A西日本くみあい飼料株式会社社長賞	(各区:首席) 16	奥出雲町	佐藤 治巳	31	安来市	田辺 和正	
島根県農業共済組合連合会長賞	(各区:次席) 19	安来市	細田 好二	26	奥出雲町	新宮 茂	
島根県獣医師会会長賞	(各区:3席) 20	飯南町	後長 信弘	32	雲南市	渡部 学	

支店窓口（金融共済等）の営業開始時間変更について（お知らせ）

支店窓口（金融共済等）の営業時間

平成30年3月30日まで

午前8時30分～午後3時00分
（一部支店で開店・閉店時間が異なります）



平成30年4月2日より

午前8時45分～午後3時00分
（一部支店で開店・閉店時間が異なりますので、ご利用の支店のお知らせを御覧ください）

支店窓口（金融共済等）の営業時間開始につきまして、上記のとおり変更させていただきます。組合員・利用者の皆様にはご不便をお掛けしますが、今後とも一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

両替手数料改定のお知らせ

いつもJAしまねをご利用いただき、誠にありがとうございます。

平成30年4月2日から、**両替手数料を改定**させていただきます。今後とも、当JAでは、組合員・地域利用者の皆さまにご満足いただき信頼される地域金融機関として、サービスの充実を図ってまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

◎両替手数料（改定後）

お取扱枚数	窓口手数料（消費税込）
1～49枚	無料
50～500枚	324円
501～1,000枚	648円
1,001～1,500枚	972円
以降500枚ごと	324円加算

◇有料となる両替には、新札への両替、現金のお引き出しの際に、新札および金種をご指定される場合を含みます。
◇お取扱枚数は、ご持参（両替前）の枚数、お持ち帰り（両替後）の枚数のいずれか多い枚数が基準となります。
◇大量の硬貨により貯金をご入金される場合には、両替手数料をいただきます。
◇両替・金種指定払出・大量硬貨入金のうち、複数種類の取引をされる場合は、いずれか枚数の多い取引で手数料をいただきます。
◇同種類の取引を複数される場合は、合計枚数の手数料をいただきます。
◇汚損現金・記念硬貨の交換は無料です。

本年もよろしく お願い申し上げます

平成30年1月1日

JALまねくにびき地区本部
役職員一同

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は、当JAの事業運営に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、通常国会での主要農作物種子法廃止法、改正畜産経営安定法などの農業改革8法の成立、7月の日欧EPA大枠合意（12月最終合意）、11月のTPP11大筋合意、さらには本年からの米の生産調整の見直し、野菜・果樹の卸売市場の見直しに向けた動きなど、自由化の加速や国の規制・関与を縮小する農政改革路線に拍車がかかった一年となりました。

本年はこうした農政の大転換に加え、高齢化、担い手不足など厳しさを増す農業現場の状況や地域の声を踏まえ、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」を目指す「JA自己改革」に役職員一丸となって取り組んで参ります。

また、事業運営では、地区本部運営委員会、支店運営委員会、座談会などのご意見を尊重・反映し、魅力あるJAづくり、統合メリットの発揮に取り組んで参りますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

本年が組合員・利用者の皆様にとりまして、よき年となりますよう心からご祈念申し上げます。念頭のご挨拶とさせていただきます。



本部長 栗原 令

明けましておめでとうございます。旧年中は、JA運営に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

事業運営に欠かせない組合員の皆様の熱い思いと、期待に少しでも応えようと奮闘する一年でしたが、農業者・JAに対する政府の執拗な難題提起に、引き続き自己改革を推し進めなければ、明日の農業はないという思いで一層気を引き締めて参ります。

JAしまねでは、統合を契機にあらゆる方策を掲げ、「農家所得の増大」と「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」に向けて努力して参りました。これからもこの気持ちを大事にしなから、事業運営に尽力する所存でございます。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。



副本部長 田中 鈴夫

明けましておめでとうございます。

組合員の皆様には、ご家族とともに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、JAを取り巻く環境の変化への対応、中でも金融行政方針を踏まえて、フィデューシャリーデューティー（受託者責任）への対応が求められ、組合員の皆様の資産形成に関するニーズにこたえるべく、今後体制を整えていかなければなりません。

一方で、JAの自己改革への取り組みでは、農業者所得向上のためのJAバンク機能の発揮、組合員・地域の皆様へ安心と満足を提供すべく、JA共済事業に

今まで以上に取り組んで参ります。本年も変わりがませず組合員の皆様のご支援とご協力をいただきますようお願い申し上げます。



副本部長 川上 悟司



贈答用の箱詰め作業を行う職員

牡丹 出荷がピーク

※ 箱詰め作業と着々 ※

くにびき地区本部の牡丹集出荷場で、正月用牡丹の出荷が最盛期を迎えました。牡丹の出荷は来春まで続く見込みで、職員らは贈答用の箱詰め作業に追われています。牡丹は花の優雅さ、華麗さから県花と市花にも指定されており、中でも松江大根島牡丹は、年末年始に合わせて大輪の花が咲くように独自の技術で栽培されており、贈答用としても人気が高く、全国各地に出荷されています。



集出荷場に並ぶボタンの鉢



ずらっと並んでいます。11月の天候不順があったものの、出荷数は例年並みの5000鉢となり、4月ごろまでは出荷が続きます。八東特産事業所の平塚敬樹係長は「気温が低い場所なら、2〜3週間は花が咲く過程を楽しめる。涼しい所に置いて花の咲きぶりを楽しんでほしい」と話しました。



加工品や野菜を販売する高校生

県内の野菜・果物などを一堂に集めた「ぎゅうとつと島根大産直市」が12月9日、くにびきメッセで開かれ、県内各地から集まった約2,800名の生産者や市民らでにぎわいました。会場では、県内の各地区本部のブースが並び、野菜や牛肉などの特産品を販売。くにびき地区本部からは、「くにびきキャベツ」や大根、サツマイモといった野菜をはじめ、柚子や柿などの旬の果物、農産物加工食品も販売しました。また、県内の農林系の高校生が、授業の一環で作った農産物や加工食品などの販売もあり、来場者の目を引いていました。



県内の野菜・果物などを一堂に集めた「ぎゅうとつと島根大産直市」が12月9日、くにびきメッセで開かれ、県内各地から集まった約2,800名の生産者や市民らでにぎわいました。



松江産の農産物を買求める来場者

▶可愛らしいデザインのある農作業着をアピールするモデル



同じ会場では、農家の経営支援や営農指導を目的とした「アグリミーツイング2017」も開催。大型農機や鳥獣対策のわなの展示、栽培技術

を紹介する特設ブースが整然と並び、生産者が真剣な表情で見学していました。また、税務申告や融資等の相談ができる「担い手応援コーナー」もあり、相談に訪れた生産者でにぎわいました。

農業に携わる女性のために、かわいらしいデザインの農作業着を提案するファッションショーが開かれると、多くの来場者が特設ステージに詰めかけ、モデルの女性たちに熱い拍手を送りました。来場した男性(43)は「島根に色々な野菜があることが分かって勉強になる。農機も興味深く見ることができた」と話しました。

くにびき地区本部情報

アンパンマンと 交通ルールを 学ぼう!



JA共済アンパンマン交通安全キャラバン



くにびき地区本部は11月19日、「JA共済アンパンマン交通安全キャラバン」を、営農総合センターで開催しました。親子161組（628人）が来場し、イベントを楽しみました。

子育て世代の若い親子を支援するJA共済の「くにびきキッズコミュニティ会員」などを対象に、会員同士やJAとの絆を深めてもらおうと企画。

当日は、アンパンマンやばいきんまんとちと、横断歩道の渡り方や信号の見方について、歌とダンスで楽しく学びました。子ども達はアンパンマンたちが登場すると、大きな歓声をあげ、盛り上がっていました。

また、後半には、アンパンマンたちと握手会が行われました。参加者は、喜びの声を上げていました。来場した子どもたちは「アンパンマンのダンスが楽しかった」などと笑顔で話しました。



ご来店 感謝デー 開催!

感謝の気持ちを
込めておもてなし



卵をプレゼントする職員=玉湯支店

組合員・利用者の皆さんへ日頃の感謝の気持ちを伝えようと、12月15日、くにびき地区本部管内の全支店・ふれあい店で「ご来店感謝デー」を開催しました。平成29年度の業績還元資金の活用の一環で、手作りのスイーツや特別プレゼントなど、各店舗が創意工夫を凝らした企画で訪れた人をもてなしました。

宍道支店では、会議室に茶席を設け、くにびき女性部宍道支部のメンバーが作った抹茶と米粉クレープを振る舞いました。また支店入口では、トラック市による地元産野菜の販売も行い、来場者は旬を迎えた野菜を買い求めました。

玉湯支店では、地元の菓子店などが作った商品が必ず当たるくじ引きを実施。クリスマス前ということもあり、職員はサンタクロースの帽子をかぶって、来店者をもてなしました。

両支店とも、職員が口々に感謝の言葉を掛けながら、JAバンクのキャンペーンや各種事業のPRも行いました。



野菜を品定めする来店者=宍道支店



総代研修会

新総代が役割と学ぶ JA事業について

新しく選任された総代にJA事業への理解を深めてもらうと、くにびき地区本部は12月11日、同地区本部の営農総合センターで、「平成29年度総代研修会」を開催しました。約120人の新総代が参加し、JAの歴史や総代の役割について学びました。

当地区本部の新総代は、管内7選挙区から140名が選ばれ、平成32年9月30日までの3年間の任期で、事業運営や重要事項などを審議します。

研修会を前に、竹下正幸代表理事組合長が「農業者の視点に立って、JAの健全経営に取り組むためにも、役員一丸となって汗をかきながら、組合員の皆さんに利用してもらえようまい進したい」と挨拶。続いて、栗原令本部長が「研修会を通じて、JAの基本的な事項などについて理解を深めてほしい」と呼び掛けました。

研修会では、川上悟司副本部長が登壇し、総代の果たすべき役割のほか、総代会の資料の見方や用語などについて、スライドを使いながら解説。JAしまねの事業概況や統合までの経緯については、高木賢一代表理事専務が、各地区本部の事業実績などについても説明しました。

質疑応答では、総代からさまざまな疑問や意見が飛び出し、役員が現状と課題について説明・報告しました。

参加した八雲地区の稲田宗さん(63)は「JAの皆さんが地域に歩み寄る姿勢と考える方が伝わってきた。さまざま

な地域貢献活動に取り組んでいることが分かって勉強になった」と話しました。

▲質問を行う新総代



▲挨拶する竹下組合長

くにびき年金友の会 親睦旅行



大相撲九州場所

くにびき年金友の会が11月13、14の両日、大相撲九州場所の観戦や福岡県内の名所を観光する親睦旅行を実施しました。72名の会員が参加し、1泊2日の旅行を楽しみました。

本企画は、年金受給者、受給予約者同士の交流を深めるため、毎年実施しています。

初日は、下関名物「ふく」料理に舌鼓を打った後、壇ノ浦の戦いで入水した安徳天皇を祀った赤間神宮を参拝。その後、九州場所を観戦し、力士たちの迫力満点の取組に歓声を上げていました。

2日目は、菅原道真を祀った太宰府天満宮をはじめ、九州国立博物館、門司港レトロ地区を散策する行程で、九州地方の歴史や成り立ちを学び、レトロ地区では情緒豊かな街並みを満喫しました。

共済友の会親睦旅行 愛媛巡り

くにびき共済友の会は12月7、8の両日、愛媛県内の歴史スポットや観光地を巡る親睦旅行を実施しました。60名の会員が2班に分かれて、松山城や道後温泉などを周遊しました。

この旅行は、会員相互の親睦を深める目的で、定期的に企画。今回は、日本最古の温泉とされる道後温泉がある愛媛県となりました。

初日は、タオル生産日本一の今治市にある「タオル美術館」や現存12天守の「松山城」のほか、道後温泉の温泉街を見学。膨大な数のタオルの展示や迫力ある松山城の威容に圧倒された後、道後温泉の湯で旅の疲れを癒しました。

2日目は、「ハタダお菓子館」で買い物。「日本食研食文化博物館」、「村上水軍博物館」なども巡り、和やかな雰囲気の中、愛媛県の魅力と歴史を堪能しました。



松山城をバックに記念写真



くにびき地区本部情報

今年度大腸がん検診を受けていらっしゃらない方にお知らせ

郵送提出による **大腸がん検診** 早期発見 早期治療

大腸がん検診を受けましょう。

松江市がん検診

受付場所

- JAしまねくにびき地区本部各支店・店窓口（土・日・祝日を除く、8:30～15:00）
川津・朝酌・本庄・古江・秋鹿・大野・法吉・生馬・津田・竹矢
大庭・乃木・中原・忌部・鹿島・佐太・古浦・島根・野波・大芦
八束・美保関・関・千酌・八雲・熊野・宍道・来待・玉湯
東出雲・出雲郷・意東・くにびき地区本部金融業務課
- JA島根厚生連（土・日・祝祭日を除く、8:30～17:00）

受診対象
今年度中に**40歳以上**になる松江市民の方
（昭和53年4月1日以前生まれの方）
※平成29年5月以降、他機関で松江市の大腸がん検診を受診された方は、受診できません。

料金 **200円**

下記の方は料金無料

平成29年4月1日で40歳・45歳以降5歳刻みの節目年齢にある方	平成29年度がん検診・歯周病検診等無料受診券
生活保護受給中の人	生活保護受給証明書
市民税非課税世帯の人	がん検診等無料受診券 ※
福祉医療受給者、被療者健康手帳所持者	それぞれの証明書類

無料受診券は、事前に松江市への申請が必要です。申請を受け付けてから発送までに10日程度かかりますので、検診日に余裕をもって申請してください。

申込期間
平成30年**1月9日(火)**～
平成30年**2月16日(金)**
※採便容器の提出については2月22日(木)まで

お問い合わせ先
【委託者】松江市健康推進課 TEL 0852-60-8174
【検診機関】JA島根厚生連 TEL 0852-22-4249

JA各支店・店窓口、JA島根厚生連にて受付

JALしまね・JA島根厚生連
この検診はJA島根厚生連が松江市から委託を受けて行うものです

検診の流れ

- 1 JA窓口で受付
- 2 採便容器と問診票を同封
- 3 返信用封筒に入れて投函
- 4 2週間程度で結果が届きます。

※平成29年度がん検診・歯周病検診等受診券をお持ちください。
※がん検診・歯周病検診等受診券がお手元に無い場合や紛失した場合は、松江市保健センターにお問い合わせの上、事前に申請ください。

J A の 普 通 傷 害 共 済

日常生活での不慮の事故で負傷されたときに共済金をお支払いします

特長1 治療中でも共済金をお支払いします！ **特長2 0歳～99歳までご加入できます！**

共済金お支払い方法 ※お支払いには一定の条件があります。

災害でケガをされ、入院または通院された場合、そのケガの部位と症状が確認できれば共済金をお支払いいたします。

●災害を受けた日から200日以内に入院したとき、または入院しなかった場合で、通院した日数が5日以上するとき

加入は今がチャンス

1万人以上の方が一斉にご加入される、お得な「**集団扱い契約**」での掛金でご加入いただけます。

掛金例：1年分の掛金です。（ ）内は個人扱いで加入する場合の掛金です。

平成30年2月5日契約（保障期間：平成30年2月5日～平成31年2月5日）
集団扱い契約の普通傷害共済掛金（平成30年2月掛金適用）
【死亡共済金額300万円の場合】※81歳～99歳の方は死亡共済金額50万円です。

年齢	部位・症状別 治療共済金額	職業・職種区分	
		1級	2級
0歳～69歳	3,000円	7,680円 (9,600円)	9,840円 (12,300円)
70歳～80歳	2,000円	6,060円 (7,570円)	7,820円 (9,780円)
81歳～99歳	2,000円	職業にかかわらず 8,850円 (11,065円)	

お引き受けできない方 ○年齢が100歳以上の方 ○全盲、認知症等の現症を有する方
○職業によってはお引き受けできないこともあります

※この記事は、共済の概要を説明しています。ご契約の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。【17320320241】

＜お支払の一例＞ 部位・症状別治療共済金額3,000円の場合
転倒して腕を骨折し、5日以上通院したとき…

部位⇒『上肢』 症状⇒『骨折』
支払倍率表の倍率・・・「3.5倍」
お支払いする共済金は、
105,000円 となります。

●災害を受けた日から200日以内に入院しなかった場合で、通院した日数が5日未満で治療が完了したときは、部位・症状別共済金額の2倍のお支払となります。

JALしまね くにびき地区本部の各店舗にお申込みください！

看護職員 募集

正職員・臨時職員

「サシ・エールたまゆ」

デイサービス・ショートステイ

業務概要
 デイサービス
 ショートステイにおける
 高齢者看護業務

勤務時間
 8:30～17:30

勤務日数はご相談に応じます。
 給与等は当組合規定によります。

玉湯町にあるJAの
 施設で私たちと
 一緒に働ませんか。
 一度、ご連絡ください。

お問い合わせ

松江市玉湯町湯町683-8 くまびき地区本部福祉課

(0852)62-8042

担当
 古藤
 小村

かに小屋
 松江産海産物
 今年の秋の味
 松江市の味
 2018
 まつえ
 食まつり
 食まつり期間限定メニューで
 おもてなし
まつえ食めぐり
 各店が趣向をこらした料理で
 「松江らしさ」を演出します。
 1/28、2/11、2/25の日曜日に
 市内各地で開催！
食まつり暖談ごちそう市場
 初日の1/28はミス・ユニバース・ジャパン
 島根大会が同時開催！
 店自慢の料理とまつえを語る宴の会
食まつり晩餐会
 地元食材を活かした各店自慢の
 料理を楽しむ宴です。
**1,000円で1,100分使えるお得な
 「まつえ食まつりチケット」あります。**
 販売場所:松江国際観光案内所・(一社)松江観光協会 他
 ※参加店舗で開催期間中に使用できます。
 松江城海防の堀川
グルメ船
 松江産物
 蒸し寿司
 平成30年
1/28日～2/28日
 松江市内各所
 主催/まつえ食まつり実行委員会
 【お問い合わせ】一般社団法人松江観光協会
 ☎0852-27-5843

平成29年度「集落座談会」開催のご案内

恒例の「集落座談会」を1月下旬から2月中旬にかけて開催します。くまびき地区本部の事業概況や営農計画などについてご説明します。何かとご多忙の折とは存じますが、ご出席を賜りますようご案内します。

会場別の詳しい
 日時は最寄りの
 支店よりご案内致
 します。



支店別の開催時期 (全15会場)		川津	古江	法吉	津田	乃木	鹿島	島根	八束	美保関	東出雲	八雲	穴道	玉湯
支店	川津	古江	法吉	津田	乃木	鹿島	島根	八束	美保関	東出雲	八雲	穴道	玉湯	
会場数	34	34	14	9	8	4	5	1	10	7	5	14	5	
開催時期	平成30年													
	1/29	1/26	1/27	1/27	1/27	2/1	1/30		1/26	1/30	1/28	1/27	1/26	
	2/9	2/21	2/14	2/8	2/10	2/2	2/1	2/2	2/2	2/9	2/4	2/10	2/3	

※忌部空山地区は3/28に開催

くまびき地区本部情報

11月号のふるさと料理は「むかごご飯」と「甘辛煮」でした。素朴ですが懐かしい大好きな味です。去年はお店で買ってご飯を炊きました。野山を歩く収穫できますので楽しみ方のついでに。K・Tさん

子ども達が参加する体験型農業は、食と農業の大切さを理解するのは、食と農業の大切さを理解するのは、食と農業の大切さを理解するのは、非常に良いかと思えます。楽しみながら参加できる企画をこれからも願っています。Y・Aさん

田畑山林に囲まれた環境の中で、ガーデニングがしたいできない私ですが、広報誌を読むたびに、農業などに興味湧いてかわわりを増やそうになっています。二歩歩ではあります。Y・Fさん

グラウンドゴルフ大会の記事で、87歳の方が頑張っておられるのを知りビックリしました。私自身(80代)は中学生のころから卓球をずっとしていますが、まだまだ頑張らなくてはと思いました。M・Kさん

たくさんのご意見、ご要望がありがとうございました。いただいたおハガキの一部をご紹介します。



お便りコーナー

くにびき女性部がお届けする
松江に伝わるふるさと料理

松江に伝わる郷土料理を次代へ伝承していくため各地区のメニューを季節ごとに紹介します。



のり雑煮

お正月に食べられてきた、シンプルでなつかしいのり雑煮。お餅の美味しさと、のりの香りを楽しんでください。

のり雑煮に使う板のりは島根半島沿岸のもので、寒さ厳しい冬の日本海の荒波をかぶった岩のりを板状に干したものです。

【材 料】4人分

- ・板のり……適量 ・餅……8個
- [かけ汁]
- ・だし汁…400cc ・薄口しょうゆ…大さじ1 ・みりん…大さじ1/2

【作り方】

- ①のりはあぶって、細かくちぎっておく。
- ②餅は茹でておく。
- ③あらかじめ作っておいただしに、分量の調味料を入れかけ汁を作る。
- ④椀に茹でた餅を入れ、かけ汁を注ぎ、のりをかけて出来上がり。



①あぶって、ちぎった板のり

【だしのとり方】

- 水……500cc 昆布……3g かつお節……15g
- ①鍋に分量の水と昆布を入れ30分つけておく。
 - ②①の鍋を火にかけ昆布が浮いてきたら、昆布を引き上げる。
 - ③煮立ったら火を止め、3分おいてかつお節をひとつまみ加え、ゆっくりと沈んだら残りのかつお節を一面に広げるように加える。
 - ④30秒おいて香りが立ったら、ペーパータオルを敷いたザルをボウルに重ね、③の鍋をあけてこす。

今月の料理人

島根支部

小川 和子 さん (右)
 青戸 富子 さん (左)



のりは香気ができるようにあぶってください。簡単な方法は、温めたフライパンでのりの色が緑色になるまであぶることです。かけ汁で餅を煮ると汁がにごります。別に茹でた方がかけ汁が澄んできれいに仕上がりますよ。

お詫びと訂正

広報誌「JAしまねびより12月号」17ページの「くにびき女性部がお届けする松江に伝わるふるさと料理 今月の料理人」におきまして、誤りがございましたので、お詫びし訂正いたします。

(誤) ・峯谷 晴子さん (右) → (正) ・峯谷 晴子さん (左)
 ・野津 正子さん (左) ・野津 正子さん (右)

参加者募集!

サン●サン料理教室

日時 2018年2月27日(火) 10:00~13:00
 ※定刻より開始しますので、時間に余裕をもってお出かけください。

場所 くにびき地区本部
San・san館
 松江市西川津町1635-2

私たちが住んでいる松江は素晴らしい食材の宝庫! 松江産の食材を使った新しいメニューを提案します!



2月のメニュー

松江の食材を使って〈松江づくし〉

- ★ローストビーフ 浜ほうふう添え ★セリとベーコンのキッシュ
- ★冬キャベツと豆乳のスープ ★シーザーサラダ
- ★干し柿のクリームチーズ和え (都合により変更させていただくことがあります)

募集人数 20名程度
 組合員、利用者、松江市民の方を対象に募集します。(男女を問いません)

参加費 1,500円 (当日支払)
準備品 エプロン・三角巾・マスク・筆記用具など
申込締切 平成30年2月19日(月)

お申込み/お問合せ
 ①住所②氏名③電話番号をご記入の上、はがきまたはFAX、Eメールでお申込みください。
 〒690-0823 松江市西川津町1635-1
 総務部ふれあい課 サンサン料理教室係
 TEL: 55-3018 FAX: 32-6870
 アドレス: community-affairs.kun@ja-shimane.gr.jp

今の特選車

ダイハツ エッセ

(年式) 平成22年式
 (走行) 46,800km
 (車体色) 白 AT
 (車検) 平成31年8月まで
 (車両本体価格) **380,000円**(税込)
 (諸費用別途)



※すでに売却済みの方はご容赦下さい。

お問い合わせ先

自動車センター TEL : 55-3077

くにびき旅行センターより大切なお知らせ

日頃よりくにびき旅行センターをご利用頂き、誠にありがとうございます。

さて、この度平成30年2月28日をもって、くにびき旅行センターの全業務を「**㈱農協観光 島根支店**」に移管することになりました。

旅行業務の移管後は㈱農協観光で対応させていただきますが、旅行友の会、年金友の会などのJA企画旅行につきましては、引き続き支店・金融部等の担当部署が対応させていただきます。

皆様方には永らくのご愛顧を頂き、誠にありがとうございました。業務移管後につきましても、㈱農協観光をご利用くださいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】 ㈱農協観光 島根支店

〒690-0852 松江市千鳥町15 (コービル1F)

TEL : 0852-26-2600 FAX : 0852-26-2603

中原出張所の名称変更につきまして

平成30年1月1日より、右記の通り名称変更いたします。業務内容につきましては、今までどおりですので、宜しくお願い申し上げます。

旧 乃木支店 中原出張所



新 中原店



「ガス川柳」入選作品発表!!

新年明けましておめでとうございます。

本年もJAしまねのLPガスをどうぞよろしく願いいたします。

応募いただいた375作品の中からの最優秀作品を発表します!!

たくさんのご応募、ありがとうございました。

おめでとう
 ございます!!



最優秀賞

※この他の入選作品は、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

■お問い合わせ

JALまね 自動車燃料課

☎0853-25-8904

ガス風呂に
 今日の疲れ
 助けられ

島根おち地区本部
 佐々木紀美枝さん

ガスで炊く
 母の料理に
 舌鼓

出雲地区本部
 (ペン)山まりこさん

ガスがまの
 新米おどる
 こがね色

くにびき地区本部
 清水里美さん

テーマは
 「ガス」!

お詫びと訂正

12月配布の「しまねびより」4ページの「くにびき農業法人会」の記事におきまして誤りがありました。お詫びして訂正致します。

(誤)

- ・くにびき地区本部管内の14組織で構成するくにびき農業法人会(岸本定期会長)
- ・地元産のコシヒカリの新米135*。



(正)

- ・くにびき地区本部管内の16組織で構成するくにびき農業法人会(岸本定期会長)
- ・地元産の新米864*。

2月 くにびき地区本部 各種相談会カレンダー (税・ローン)

※各相談とも無料でお受けしています。

日	曜日	相談会内容	場所・備考
1	木	税務相談会	川津支店 TEL: 23-2424 10:00~12:00
2	金	税務相談会	法吉支店 TEL: 21-3690 10:00~12:00
5	月	税務相談会	津田支店 TEL: 24-1818 10:00~12:00
6	火	税務相談会	乃木支店 TEL: 21-3758 10:00~12:00
7	水	税務相談会	東出雲支店 TEL: 52-2022 10:00~12:00

※税務相談会のご予約は、開催日2日前までをお願いいたします。予約先:開催会場となる支店まで。

〇くにびき地区本部金融部ローン営業センターでは、毎週土曜日(10:00~15:00)に休日住宅ローン相談会を開催しています。要予約。

◆お問合せは

☎0120-988-380 まで。

2月 ふれあい訪問日

2月14日(水)・16日(金)

タテのカギ



- ⑧友人の結婚をみんなで——した
- ⑨魚の下ごしらえの際に取ることも
- ⑩将棋に似た西洋のゲーム
- ⑪五輪で1位の選手がもらうメダルの色
- ⑫温めた豆乳から引き上げます
- ⑬アルバイトの面接を受ける際、書いて持っていくことも
- ⑭ドストエフスキーの著書『——と罰』
- ⑮寒い日にはポツと赤くなる人も
- ⑯ボルトと組み合わせて使います
- ⑰セーフの対義語
- ⑱模試では合格の——が80%だった

ヨコのカギ



- ①2018年の——五輪は平昌で行われます
- ②力士が踏むもの
- ③ツルのものは長く、カモのものは平たい
- ④尺八やフルートはこの仲間
- ⑤医師に処方してもらうもの一つ
- ⑦ずいぶんと——が飛躍しているなあ
- ⑩銀世界を眺めて楽しむこと
- ⑫日本——が寒波に覆われた
- ⑬スマホで明日の天気——を調べた
- ⑭漢字で書くと最中。あんの入った和菓子です
- ⑰桃太郎の場合は犬・猿・キジ
- ⑱鬼の頭に生えています
- ⑳バレンタインの本命チョコに込めます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	9		14	18	21
		E				
	7		11		19	
						C
2			12	15		
		10				
						B
3	8				20	
			13	16		
4						
	A					
5				17		
						D

答え
A B C D E

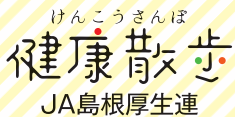
応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒690-0823 松江市西川津町1635-1
JAしまね くにびき地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成30年2月5日（月）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「フクブクロ」

ナ	ク	サ	フ	シ
マ	ス	イ	ハ	ン
エ	ト	ド	ン	シ
	ホ	シ	ブ	ク
マ	オ	レ	エ	ミ
ス	ト	リ	ト	ゾ
イ	ロ	キ	ク	ズ

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。



正しい手洗い 出来ていますか？

風邪やインフルエンザを予防しましょう。

- ①まず、腕時計やアクセサリなどは外しましょう。
- ②流水で手を洗い、石けんを適量手に取って両手でよく泡立てます。
- ③手のひら全体をこすり合わせ、泡を伸ばします。
- ④手の甲をもう片方の手のひらで、こするようにして洗います。
- ⑤両手の指と指を組むようにして、指の間をもみ洗います。
- ⑥親指をもう片方の手のひらで包み込み、軽く回転させて洗います。
- ⑦指先で、もう片方の手のひらを引っ掻くように動かして洗います。
- ⑧手を反対の手のひらで軽く握り、回転させて洗います。
- ⑨15秒程度流水で、泡を完全に洗い流します。
- ⑩最後に、清潔なタオルやペーパータオルなどで水分をよく拭き取り、しっかりと乾かしましょう。

★★手洗いをするときには、次の手順でしっかりと洗うようにしましょう★★

風邪やインフルエンザの予防のために、帰宅時や食事の前など手洗いをすることが習慣になっている方も多いと思いますが、なぜか毎年、風邪やインフルエンザは流行ってしまいますよね。風邪やインフルエンザなど、病気を引き起こす感染症の多くは、「手」を介して体内に侵入することが多いと言われています。洗い残しのないような手洗い、みなさんは出来ていますか？

普段、私たちが触れるドアノブや手すりなど様々な場所に、目には見えない細菌やウイルスなどが付着しています。そういった場所を触った手で、自分の眼や鼻、口を触ったりすることで体内に侵入し、それが感染拡大のきっかけとなるのです。様々な感染症から身を守るためには、手からの侵入を遮断する「手洗い」がとても大切になります。

得々プラン

やっぱり玉泉

2名様～14名様 限定
1日5組 限定

2018.1/4(木)～3/16(金) 除外日:土曜日、休日

お1人様/1泊2食付 一室3名様～
お1人様/1泊2食付 一室2名様

12,000円(税込) 14,000円(税込)

●夕食会場の個室指定は、1名様1,080円(税込)増し
●ご宿泊前日迄お受けいたします

ホテル玉泉利用割引
-JA共済保養施設利用割引- がご利用頂けます。

利用対象/本県JA共済加入者、組合員およびその家族
割引金額/宿泊 2,000円 休憩 1,000円
※一人当たりの利用金額が3,500円以上の場合適用致します。

曲水の庭 **ホテル玉泉** 出雲・玉造温泉 政府登録国際観光旅館(登録第880号)
島根県松江市玉湯町玉造 53-2
TEL.0852-62-0021(代) 受付時間 平日 9:00～19:00 土日祝 10:00～19:00
http://www.hotel-gyokusen.co.jp

さらにもう一品
通常価格/ズワイ蟹一杯 3,780円
しまね和牛ステーキ(100g) 3,240円

それぞれ特別価格 **1,080円(税込)**

ズワイ蟹一杯
しまね和牛ステーキ(100g)

※事前お申込み専用別注料理でございます。ご予約時にお申し付け下さい。

お申し込みはお近くの【JAしまね】旅行センターへ

旅行センター本部 出雲市斐川町直江5030番地	0853-25-8907	斐川旅行センター 出雲市斐川町莊原2172番地3	0853-73-9625
くにびき旅行センター 松江市西川津町1635番地1	0852-55-3041	石見銀山旅行センター 大田市長久町長久ハ56番地1	0854-82-3501
やすぎ旅行センター 安来市下坂田町1075番地1	0854-28-6699	島根おおち旅行センター 邑智郡邑南町下田所277番地	0855-83-0008
雲南旅行センター 雲南市木次町里方1088番地6	0854-42-9118	いわみ中央旅行センター 浜田市黒川町3741番地	0855-22-8820
出雲旅行センター 出雲市今市町87番地	0853-21-3305	西いわみ旅行センター 益田市駅前町15番地1	0856-22-8587

国民年金の第1号被保険者の皆様へ 国民年金基金に入りませんか!



国民年金基金とは

老後に受け取れる国民年金(老齢基礎年金)はご夫婦で月に約13万円。
しかし、高齢者世帯は、月約27万円かかると言われています。
この不足分を補うものとして、サラリーマンなどの人(第2号被保険者)には厚生年金がプラスされますが、自営業などの人(第1号被保険者)はご自身で上乗せしなければいけません。そこで、用意されている公的な個人年金が国民年金基金です。

加入できる人は?

20歳以上60歳未満の国民年金保険料を納付している国民年金の第1号被保険者の方および日本国内に住所を有する60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方が加入できます。

年金の給付は?

年金額の加入口数、年金受取期間は給付の型によって決まります。

毎月の掛金は?

掛金は加入時の年齢、性別、選択する給付の型と口数によって決まります。

問い合わせ先

島根県国民年金基金

0120-654192

〒690-0887 松江市殿町8番地3 島根県市町村振興センター5階 http://kokuki-shimane.or.jp/

しまね れしぴ

料理研究家 土井小百合

ごまめのマリネ



お正月のごまめアレンジです。ごまめが、子ども大人も好きなマリネになります。沢山の野菜も一緒に食べられるおいしいマリネです。食材はすべてサツと揚げるのがポイントです。

●材料（4人分）

ごまめ……………	30g	酢……………	大さじ4
〔玉葱……………	1/2個	砂糖……………	大さじ2
塩……………	小さじ1/3	塩……………	小さじ1
きゅうり……………	1/2本	オリーブ油……………	大さじ2
さつま芋……………	小1個		

●作り方

- ①玉葱は塩をふって2～3分おき、水に3分ぐらいつけて流水で洗い水気を絞る。
- ②パットに酢、砂糖、塩、オリーブ油を入れ混ぜて①を入れる。
- ③さつま芋は細切りにし、水にさらしてアクをとり、ザルにあげ水気をふき取る。
- ④油を180℃に熱し、ごまめをさつと素揚げし、さつま芋を素揚げし熱いうちに②に浸けて味をなじませる。
- ⑤千切りきゅうりを混ぜる。

余ってる黒豆の煮物を使い 赤ワインで黒豆のおこわ



お正月に沢山煮た黒豆を使い作るおこわです。甘い煮豆を使うのでお砂糖は入れません。沢山食べて今年も「まめ」に過ごしたいですね。

●材料（4～5人分）

煮豆（黒豆）……………	100g	赤ワイン……………	大さじ4
もち米……………	1合	水……………	赤ワインと合わせて2合
うるち米……………	1合	塩……………	小さじ1/3
しめじ……………	1/4袋		

●作り方

- ①もち米、うるち米は洗い、ざるにあげて1時間おく。
- ②①を炊飯器に入れ、赤ワインと水、塩を入れる。
- ③汁気を切った黒豆の甘煮としめじを入れ普通に炊く。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は、雪化粧の松江城。城下町松江のシンボルで、「千鳥城」とも呼ばれています。全国で現存する12天守の一つで、山陰地方で唯一の現存する天守閣であり、平成27年7月に国宝に指定されました。また、城山公園は「日本さくら名所100選」に選ばれており、島根県を代表する観光地の一つとして、全国各地から観光客が訪れています。

組合員・利用者の皆様へ（お詫び）

このたびJAしまねにおいて、臨時職員による給油カードの不正利用がありました。（JA店舗用の給油カードを自分の車のガソリン給油に使用。被害総額65,801円。全額返済済み。）
今後、係る事態を引き起こさないために、なお一層の法令遵守（コンプライアンス）の徹底を図ってまいります。農業協同組合としての果たすべき役割と使命を深く認識し、綱紀粛正を図り、信頼回復に向け役員一丸となり、新たな決意のもと、誠心誠意業務に取り組む所存であります。

平成30年1月
島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹下 正幸

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

